

◆分散型TEKU-TEKUその6★東急目黒線の上部緑道と駅周辺の整備（活動記録）◆

企 画■東急目黒線の上部緑道と駅周辺整備（武蔵小山・西小山・洗足・大岡山を歩く）

日 時■企画説明 2021年7月10日（土）20:00～22:00（オンラインにて開催）

歩く期間 2021年7月11日（日）～10月31日（日）（この間に各自で歩く）

標準コース■特に設けません。目黒線に沿って順番に回るといいでしょう。

評価対象■①武蔵小山：駅と駅前広場、タワーマンション、ミニ広場 ②西小山：駅前広場とクラフトビレッジ

③洗足：駅前の広場と花壇、洗足田園都市住宅地 ④大岡山：駅前広場、東工大の駅近接地と地域開放、東急病院、超高級老人ホーム他 ⑤東急目黒線の上部緑道（武蔵小山～大岡山）

評価提出■井手幸人、上野朋子、大竹 亮、栗原 徹、呉祐一郎、河内悦子、重永真理子、原 久子、藤井幹也、古里 実、横田宜明（以上、11名）

コーディネイター■小場瀬令二 企画協力：高橋場介+清水俊哉+グリーンクラブ依田+斎尾直子 各氏

企画主旨■今回は、東急目黒線の地下化に伴うその上部の緑道と駅周辺整備を採り上げます。旧目黒線は2000年に目黒線と多摩川線に分離され、地下鉄三田線・南北線、東横線と相互乗り入れしました。さらに目黒駅～大岡山駅間が地下化され、駅前広場の整備や再開発、周辺建物のレベルアップ等々が行われました。連続立体交差事業によって生み出された緑道を巡りながら、その駅周辺の変容を見て回ります。都内でも有数な武蔵小山商店街やタワマン建設に伴って出来た広場、西小山駅前に出現した再開発用地、100年前に渋沢栄一が企画して開発された洗足田園都市住宅地と洗足駅前の住民参加の花壇、東京工業大学が駅前に陣取る大岡山駅など、駅ごとの工夫を発見しながら、今後のデベロッパーの思惑を垣間見るのもありでしょうか。

1◆武蔵小山駅周辺（駅と駅前広場、タワーマンション、ミニ広場など） 評価:3.36 内訳:AAAABBBBCC

評価A●駅から再開発地区の広場につながる空間構成がとてもいい。再開発によって味わいのある路地空間が無くなったのは残念だが、再開発ビルの商業部分に路地的な空間をつくるなど、街らしさを残そうとしている。

評価A●新しく出来たミニ広場は多くの人が入り込み、活気が感じられた。既存のパルム商店街とのつながりも良く、一体感ある開発となっているのは狙い通り。駅上立地の東急のビルとの繋がりが持てれば更に良かった。目黒線の地下化により、街の分断が解消された効果は絶大。バスもロータリーに入って機能的にも良い。

評価A●再開発によって、駅前に面する歩行者広場、低層部の商業スペース、通り抜け通路、商店街に面する店舗など、ヒューマンで生活感のある空間が創出されている。タワーマンションも工夫次第だというお手本。

評価A●駅前、権利の錯綜した密集地に大規模な再開発事業ができたことは素晴らしい。他の見本となる事業と思う。駅前広場と連続した再開発事業地内のプラザ（広場）では、子供たちや商店街で買ってきた総菜を家族で気軽に食べている姿も見られ、広場ででの和みや食事が普通の生活の中にある。イベントも可能でテラスから見る事ができ、劇場のような作りになっている。パルム商店街との連続性を持たせた店舗の配置も良い。

評価B●駅の出入口前のフラットな広場が良い。再開発の低層部で囲われたスケール感が適切で、人々がくつろぐ空間になっている。商業地域の再開発の超高層タワーマンションは、低層部の商業施設と一体の構造という宿命となっているが、将来の除却や建替えの仕組みが組み込まれたサステイナブルなものになっているのか、裏側のミニ広場は通り庭空間となっているが、どれだけ使われる空間となっているのか、が気になる。

評価B●商店街とつながりもあり広場ができたことは良い。東急と高さは揃えていたが、デザインが揃うと、もっと広場感が出たと思う。



武蔵小山駅前再開発で創出されたミニ歩行者広場



パルム商店街に面する再開発事業の商業棟

評価B●タワーマンションの足元が、商店街に直結しているのが良い。商店街は賑わいがあって良かったです。

評価B●駅前から、パルム商店街側から、お寺側からアクセスできる立体的路地が楽しかった。駅を出てパツと空間が広がる広場がステキ。

評価B●再開発建築物の中に広場を取り囲む商業スペースは、かつての路地空間（飲み屋街）の空間特性を活かそうという努力が感じられた。周辺の再開発で緑の空間が増えているが、林試の森（広域避難場所）につながる避難経路が意識されているのだろうか。補26と補26以西の商店街を含めた回遊性を考える必要があるのでは（補26沿道は高層化が進み、圧迫感、住環境に疑問を感じるが）と思う。

評価C●密集地区にバスやタクシーが利用できる駅前広場を生み出したのであれば、もう少し高い評価です。しかし、広場は車利用部分が大きく、かつ面積ほど有効に利用されていないように見えました。また再開発地区内の広場はテーブルがただ置いてある感じで、利用方法や空間づくり、評価でも工夫が必要と思いました。

評価C●商店街を通過したくらいになってしまった。ゆっくり見たかったです。

2◆西小山駅周辺（駅前広場、クラフトビレッジなど）

評価:3.55 内訳●AAAAABBBBCC

評価A●小さな歩行者広場と賑わう路線商店街、どこか怪しげな雰囲気のアークード商店街、朽ちそうな古店舗や不思議な温泉、安くて美味しい手焼きパン屋、意表の暫定利用空間クラフトビレッジなど、ノーマークだった穴場的な街である。

評価A●現状が大変おもしろい。商店街が交錯して面的に展開して、明るい駅前広場が路地的な商店街につながる意外性、昭和レトロがなんでもある感じ。クラフトビレッジは、店舗相互の関係性の試行として興味深い。空間を共有して使う「システム」として、低層・高密・密着の空間の心地よさの「体験の場」として。防災街区整備事業を進める中で、この試行の成果が実現されることを期待します。

評価A●駅前広場は、西小山駅の規模にふさわしい空間と使われ方に感じました。クラフトビレッジは何度か訪れていますが、運営者の工夫により住宅地の中の魅力的な居場所になっています。駅のそばの土地利用に暫定利用をはさむことは興味深いですが、URと（本来は）目黒区が、将来の展開や見通しを示すことが、地域の期待や場を繋ぎ、また他地区に応用する上で必要だと思います。

評価A●駅前の好立地にクラフトビレッジ等の住民が集える場所が出来たことは、地下化のメリットだと思った。これまでJRや東横線沿線に流れていた人を引き留めて、地元の活性化につながると思う。

評価A●クラフトビレッジのアジア的空間、好きです（店が営業しているときに行きたかった）。西小山商店街の店舗とも馴染んでいるので、再開発後もこうした感じの空間をつくりこんでもらいたい！

評価B●駅前路線商店街の再開発を防災街区整備事業でやる意味がよくわかる事例だと感じた。クラフトビレッジは、思った以上に仮設感一杯で少し驚いた。角地にあり開放的で入りやすい。

評価B●クラフトビレッジは、再開発事業の一時的な利用だが商店街の賑わいをもたらせている。緊急事態制限中の休日の昼時だったが、座席はほぼ満席で密集感を感じた。

評価B●クラフトビレッジは暫定施設のようなが、とても賑わっているのですずっとこのままでもいいと思う。

評価B●クラフトビレッジは、暫定施設とはいえ外部からの見栄えがイマイチ。外観的にもう少し見え方に工夫があれば。周囲の商店街とは一体感を感じなかった。目黒線の地下化で街の分断が解消された効果は大きそう。

評価C●駅前広場は両サイドの面としてのつながりを出せたらよかった。機能以外のコンセプトが感じられない。クラフトビレッジは仮設備コストもかからなくて良い。出店者に自主性に任せた感じはあるが、コンテナショップでデザイン性が高いところもある。今回はあえて雑然として、若者をつかもうとしたのでしょうか。

評価C●とても暑い日の昼間だったため、クラフトビレッジの屋外での食事は断念しました。（現在の状況もあると思いますが、）日中はバックヤード部分の乱雑が目立ちました。



ヒューマンスケールな西小山駅ビルと歩行者広場



密集市街地整備事業の暫定利用クラフトビレッジ

3◆洗足駅周辺（駅前広場と花壇、洗足田園都市住宅地など）

評価:3.20 内訳●AAABBBBBBCC-

評価A●田園都市開発第一号にふさわしいヒューマンで生活しやすい住宅地になっている。駅周辺にはお洒落な店舗が並び、その先の閑静な住宅地は緑豊かで落ち着いている。駅前の花壇も、心なごむスペース。

評価A●洗足駅前からのイチョウ並木通りに田園都市を感じました。敷地は細分化していますが、中には大規模敷地に数棟の共同住宅をうまく配置し住環境を継承している事例も発見。

評価A●駅前のいちょう並木が田園調布の通りとよく似ている。洗足田園住宅地当時の広い敷地を持つ家がいくつか残り、ゆとりを感じる居住環境を保持している。静かな高級住宅地だが、ミニ開発で蚕食されつつある。

評価B●当初から見れば宅地が細分化されているが、今でも質の高い住宅地となっている。個性的な店舗などがもう少しあれば、街の魅力がもっと出てくると思う。

評価B●計画的に作られる住宅地は地域の資産になることを改めて感じました。敷地から伸びる木々の緑や、狭いながらも植栽と歩道がある道路、台地の起伏とあわせて風格があります。今の環境を維持して欲しいですし、弁天池も貴重です。

評価B●駅前は広場として意識したことがなかった。緑道に誘導するような在り方があったと思う。西小山への緑道は隣接の家との関係性が良い。洗足田園都市住宅は、まだ静かなゆったりとした雰囲気が残っている（ミニ開発が想像より少なかった）。道にはみだした大きな樹木が歴史を感じさせる。歩行者の背以上の高さなら、樹木が道にはみだすくらいの方が、緑視率が上がって良い（しかし行政は道にはみ出す場合は指導あり）。

評価B●駅の地下化は1967年。環状7号線の踏切廃止のために、池上線の長原駅とともに地下に潜った（長原駅地下化は1965年）。さすがに50年以上も経過しているので、辺りは落ち着いた住宅街となっている。この辺りに目黒区、大田区、品川区の区界が集まっていて行政としては複雑なのでは？

評価B●五差路のマジック??か、自分がどこにいてどこを向いているのかわからなくなった。心地よい住宅地。

評価C●ところどころにある大区画の住宅から、往時の暮らしが垣間見れるように感じました。大区画の戸建て住宅のままでは、更新できない、新しい人に入ってもらおうと思うと価格的にミニ開発とならざるを得ない。（市場経済の中で）良好な住宅地を維持する難しさを感じました。

評価C●バスが鉄道敷上に立つスーパー脇の狭い道路に停車するのが面白い。交通広場の無い駅前のつくりに驚いた。洗足田園都市住宅地は敷地分割が進み面影がかなり無くなり、普通の住宅地になってるのが少し残念。



洗足駅前のふれあい広場と手づくりの花壇



洗足田園都市住宅地のみどり豊かな風景

4◆大岡山駅周辺（駅前広場、東工大キャンパス、東急病院など）

評価:3.20 内訳●AAABBBBBBCC-

評価A●ヒューマンスケールな駅前広場は地下化のメリット。大勢の高齢者がベンチで日向ぼっこしてた。駅ビルに病院とは驚いた（しかも壁面緑化）。東工大蔵前会館のカフェテラスと屋根のある公開広場は、キャンパスと街の融合としてとてもいいし、キャンパス内も名建築が多い。駅北側の商店街がとっても元気で魅力的。

評価A●東工大は駅の目の前なのにキャンパスが広大で開放感、緑もあり、通う学生さんがうらやましい。子供たちが遊んでいたり散歩してたりする人もいた。個々の建物の中は入れなかったが、歴史を感じるもの、近代的なものが入り混じっており面白かった。

評価A●東工大キャンパスの建築群は見るべきものが多く楽しい。コロナ禍で学生が少なく建築の外部空間の使われ方が見られないのが残念。駅上の東急病院の徹底した壁面緑化は好感が持てる。

評価B●いろいろな時代の有名建築家の建物を一気に見ることができて楽しい。大学構内の芝生では近所の親子の遊び場に、ステキですね。

評価B●駅前は車の通行量が少なく、大学敷地等から見える緑の豊かさ、低層な建物につながる部分が多く広く抜ける空、スクランブル的な交差点で歩道も広く、歩行者中心に利用されていて、都心に近接する場所とは思えない気持ちのよい駅前だと思いました。

評価B●東工大は駅前立地の大学として、(現在の状況下でも)地域に開放し、校内に一般人が入れ、通り抜けができることはすばらしいと感じました。古い校舎から最新の交流施設まで、歴史を感じました。

評価B●大岡山駅の地下化は1997年で既に20年以上が経過。北側、南側が一体化された効果は大きく買物にもとても便利な地域である。4線分の踏切が通っていただけの駅前が、ロータリーを有する広場となり人々がベンチで飲食している様子は、かつての大岡山駅前からは想像もつかない。東急線も路線系統が再編され都心方面へ、横浜方面へとかなり便利に。東工大キャンパスは著名な建築家の建物が建つ一方で文化財的な建物もあり歩いていると楽しいが、それぞれがバラバラでキャンパスとしての一体感を感じない。機能的には大丈夫? 大岡山に長く居住しているが、大きな大学が立地する割には「学生街」の雰囲気が無いのは残念。

評価B●駅が地下化したためロータリーができ、車が入り込めるようになった。放置自転車の駐輪場もでき、機能的にはかなりアップした。樹々とベンチがあり憩えるなどは良いし、蔵前会館とのつながりも評価できる。東工大校門右の校舎はボリューム感があり、圧迫感がある。最近は図書館など地下化し低めな建築物になっていることも評価できる。東工大の側道の塀も最近フェンスになり、開放的になった。ただ工学系が多いから、大学が街とつながろうという意識が弱い(昔から学生街という感じではないし、...)。

評価C●駅広場と大学敷地が門で閉ざされていて、今後の駅前の大学敷地開放がキーになる。大学の建物はそれぞれが個性的であるが、全体にバラバラに感じた。東急病院の壁面緑化は建物の圧迫感を和らげている。環7から大岡山駅に至る都市計画道路は、目黒線地上部を含めて計画幅員18mが確保されている。高架化の場合、この道路幅は確保されないことになる。鉄道が地下化されることで地上部に余裕ができた好例である。

評価C●駅周辺のかかなりの部分を東工大が占めているので、あまり私鉄沿線の街らしくない。東工大の建物は各々のデザインは面白いが、全体としてはバラバラな印象。



大岡山東工大キャンパスの本館(1934年)



壁面緑化された大岡山駅ビル・東急病院

5◆目黒線地下区間の地上緑道(武蔵小山~大岡山)

評価:3.20 内訳●AAAABBBCCC-

評価A●かつての住宅の脇を走っていた路面電車のような鉄道が地下化されたことで、密集市街地に公共空間と延焼防止帯ができた。植栽がよく管理され、歩いて気持ちが良い。緑道が駐輪場で中断されているところもあるが、放置自転車がなくて適切だと感じた。

評価A●良い散歩道である。洗足から大岡山方面に歩くと、真正面に白き富士山の眺めは素晴らしい。

評価A●密集市街地の光と風の通り道として機能していると思う。池上線荏原中延一戸越銀座間と比べて、両側の土地利用がゆったりした印象で幅が広く感じられた。

評価A●犬を連れて散歩する多くの方を見かけました。緑道周辺にお住まいの方にとっては、一気に住環境がUPされたのではないのでしょうか。地価も相当UPしたのでは??

評価B●線路に住宅地が迫る場所が多く、高架で無く地下化を選択して緑地空間として整備した意味が良くわかる。

評価B●それぞれの地域に出来の違う緑道が連なっているが、それぞれ人々が憩い効果的に使われていた。途中「目黒線の歴史」を記したプレートを見つけたが、なかなか懐かしい写真が掲載されていて良かった。

評価B●各地区で表情が違い、歩くのは楽しい。緑は少ないがベンチの多い洗足~大岡山間が良かった。駅ビルや駐輪場、一部地上線路区間などで、駅前から緑道が繋がらないのは残念。

評価C●緑道と駅との間に駐輪場や鉄道関係の施設になっていて、歩行者空間が繋がっていないのがとても残念。

評価C●現状は木陰も少なく積極的に歩きたくなる印象は受けませんでした。一部は自転車道とすると、歩行者が楽しく歩く道にするなら、緑を魅力的に増やすとか、北沢川の暗渠のように緑陰の水路を作るとか、小さなカフェや快適に座れる場所を設けるなど、もっと工夫してほしいです。

評価C●場所により違う表情を見せるところは良かったです。もう少し、使われている感(生活感のしみだし等)があると良いと思いました。



緑あふれる目黒線緑道（武蔵小山～西小山）



モダンで開放的な目黒線緑道（洗足～大岡山）

6◆今回歩いた中で、最も印象深かった場所とその理由

武蔵小山★変容に驚き。著名な商店街+駅が「少し垢抜け」、利便性の高い住宅地として補26沿道も含めて高層化が進むが、密集市街地の改善にどう貢献しているか。また、再開発事業の均質性・画一性からの脱却の試みという視点で武蔵小杉などと比較してみたい。

武蔵小山再開発★既存の大きな商店街との融合。

武蔵小山再開発★密集地でこれだけの再開発ができた好例である。

武蔵小山駅前の再開発による広場★公開空地がヒューマンに使われている好例。

武蔵小山駅前再開発の歩行者空間★駅前の小さな広場、路地状の通り抜け、商店街への短絡など便利で楽しい。

武蔵小山パルム商店街★とても活気があり、多くの人で賑わっている。

武蔵小山商店街★賑わいを維持できるよう頑張してほしいです。

西小山駅周辺★防災街区整備事業にどんなシステムと空間がはめこまれるのか期待。

西小山駅周辺★夕方に行ってみよう。

西小山商店街★程よい狭さの通りがいい雰囲気だが、防災街区整備事業でどうなるかが気になる。

西小山クラフトビレッジ★自由で開放的で気持ち良い空間。西小山という場所、規模だからこそ心地よく過ごせる。

西小山クラフトビレッジ★家族や友人と出かけておしゃべりしたい空間。

西小山クラフトビレッジ★歩き疲れて遅い昼食を摂った。青空の下、バーガーとトルコビールで至福の時間だった。

洗足田園都市★地域の歴史や住む人の文化度を感じる小規模な店舗が散見。

洗足田園都市★学生時代に洗足駅前に見つけたトリノという小さなイタリア料理店が、今も健在でうれしかった。

洗足田園都市住宅地★落ち着いた風格ある家並み。

洗足田園都市住宅地★100年前に開発された住宅地が引き継がれ、高級住宅地になっている。敷地が広く緑も多く区画道路が整備されている。

弁天池★この地域の歴史が感じられ、独特の雰囲気がある。

洗足池公園★（対象の場所ではなくすみません）井の頭公園の雰囲気。途中の休憩ポイントとしてぴったり。

大岡山★意外に立派な北口商店街が存続していること（チェーン店は多いが）。

東工大の構内★地域に開いた開放感のある大学。

東工大の建築群★個々の建築のデザインがユニークで存在感がある。

東工大TAKI-PLAZA★外観が美しかった。中に入ってみたかった。

目黒線地下化による緑道★密集住宅市街地での緑地空間の効用を発揮。

目黒線地下区間の緑道★密集地に公共空間を提供し、防災上好ましい。

目黒線地下区間の緑道★近くにこうした散歩空間がほしい。

7◆東急目黒線沿線の4つの街を歩いて、全体としてどのような印象を持ったか？

●再開発で街が大きく変わった武蔵小山、庶民的な雰囲気の西小山、高級住宅地の洗足、大学を中心とした大岡山と、順に歩いてみると、各々の街の性格が全く異なっているのが良くわかって、非常に面白かった。

●全く異なる個性の街が近接していることに改めて驚きました。それらが緑道でつながったことにより、ほどよい距離を散歩しながら複数の街を楽しめる。一つ一つの街の個性が活かされて、少しだけ垢抜けて、ちょっと歩いて足を延ばしたい街になるのが楽しみです。

●地元のお店が充実していて商店街等も活気がありとても住みやすそう。街のサイズ感、にぎやかさ、都心からの距離など、色々な面で程よくバランスがいい。必要なものがコンパクトにまとまっているし、雰囲気が良い。

- 目黒線が地下化される前は世田谷線のような庶民的な街という印象を持っていたが、地下化により街がこんなに変わるのかと思った。特に武蔵小山駅再開発は大規模なもので、既存の商店街の賑わいを生かしつつ、新たな公共空間を提供している。
- 今回私は大岡山→洗足→西小山→武蔵小山の順で歩きましたが、ちょうど洗足～西小山の間で住宅区域から商業区域に変っていく、その様子が良く確認出来ました。
- 各駅間は歩いて15分程度ですが、それぞれ顔が違っていました。周辺で暮らす人の利用駅は目的によって違い、全体が緩くつながっているように感じました。
- J R駅に比べて駅前に車のための交通広場が少なく、人が歩くための空間整備が進んでいる印象。
- 都心に近接した住宅地だが、木造密集地区、計画的住宅地、広大な環境要素を持つ大学があるなど、駅ごとに違う顔がある。地下鉄との乗入で今後も開発機運は高まると思うが、駅ごとにどのような街の良さを引き継ぐのか議論を深める必要がある。その際に目黒線が区境を走るの、関係の複数区で協力することが必要ではないか。
- 目黒線の目黒から大岡山までは、都心ローカル的な庶民的な商店街がある。大岡山と長原の商店街が駅前からの背後に住宅地がありながら（その時代は御用聞き）、昭和の時代に庶民的になった理由は何だろうか？ 洗足、奥沢、洗足池の商店街と店のイメージが異なる。昨今は都心へのアクセスの良い乗換駅であるためか活気があり、この辺りには珍しく若い人が多い。同じ乗換えの自由が丘とも違う（自由が丘は早くから駅前広場があり、今のような街が形成された。一方、目黒線の蒲田→鶴木までは多摩川沿いの工場労働者を支えた商店街であるが、
- 下町的な感じのまち、武蔵小山、西小山が再開発によってどのように変わるか興味があります。洗足駅周辺はミニ開発が進んでるとはいえ、住環境は素晴らしい。
- かつての東急目蒲線、池上線、大井町線は、小さな駅の踏切に狭い商店街が続き、ヒューマンスケールで街と鉄道がとても近い感じでした。地下化して都心直通になっても、そうした持ち味を失わない手作り感のある駅周辺整備が進められていて、好感が持てました。住んでみたいエリアです。



地下化された東急目黒線・大井町線の大岡山駅



大岡山駅地上に出来たミニ駅前広場の樹木とベンチ

8◆今回の4つの街のように、それほど大きくない駅の周辺整備について、 どのような姿を目指して、どのようなまちづくりを進めればいいのか？

- 駅やその周辺は、公共交通機関の利便向上や住まいの確保など地域の拠点として不足する機能を改善することは今後も大切である。一方、コロナの先の都市として、住まい周辺での快適な居場所や人とのつながりなどが求められると思う。小規模な駅の周辺整備では、形成されているヒューマンスケールな地域の魅力を生かしなが求められる役割を果たすために、施設や土地の柔軟な利用を含めて、駅ごとの将来像や時間軸について、地域でこれまで以上に考えることが必要だと思う。
- 広場ができ自動車やバスのアクセスが安全になったこと、広場ができたことによる豊かさができたことはとてもよいが、インフラだけではなく、地域と連携した活用（大岡山は地元中学校と連携してイベントを実施）も重要。駅前広場によって街の空気を感じられる、その街ならではのエッセンスによって熟成されていくとよいと思う。
- 密集市街地の駅前再整備の手法として、市街地再開発事業が用いられて画一的な街になると言われてきましたが、元々の街の個性を活かすための努力がなされていると思います。今後も市街地再開発事業的な手法が用いられるとして考えてみます。①路地に面する小規模店舗を再開発建築物に取り込む手法の工夫：広場+回廊と一般化しないで、広場や歩行者空間のあり方、既存の街とのつながりなどを考えていく。②外部空間との関係性：密集市街地では狭い外部空間も活用したクラフトビレッジのような発想で、外部空間を共用する仕組みを取り入れる。③店舗のテナント料を安くする。④元々の街の魅力、個性を周辺住民で共有する（市民の言葉で表現する）。
- 小さな駅でも、駅前広場、緑はあってほしい。新しいものが整備されることはとても嬉しいので、地元のカラーを残しつつ組み合わせると良いのではないのか。

- 小さな駅こそ、駅前を分断しないために鉄道地下化が重要だと思った。駅と街のすぐ近い関係を保ってほしい。
- 食品はネットスーパーで頼める、特別なものの以外の日常品もネットで買えるという時代に、「暮らしの場としての駅周辺に求められるものは何か」から考える必要があるかなと感じました。例えば、4つの街の中で、適正な価格の賃貸で住替えつつ、長く暮らせる仕組みがあるといいなと思います。
- 西武新宿線の高架地下化（中井～野方）が進んでいる。駅が持つそれぞれの機能を生かした目黒線のような整備が進むと良い。東武東上線大山駅周辺事業が進んでいる。補助幹線道路の整備と商店街の存続が問題となっている。密集市街地の防災性の向上、居住環境の向上、商店街機能の存続に向け、目黒線での整備を生かしてほしい。
- 目指すべき姿は各々の街によって全く違うと思うが、鉄道の立体化や大規模開発などで街が変化するタイミングでより良い方向に進むよう、街のあり方について地域の人達の認識を共有しておくことが重要だと思う。
- 地域の生活者のための空間が、豊かな日常としてデザインされ、参加型でつくられていくと良いと思う。
- 駅前商店街が元気なまちづくりを目指ことではないでしょうか。

9 ■今回の企画全般についての感想など

- 同じ沿線でありながら、全く個性が異なる4つの街を巡るという企画は非常に面白かった。ただ、洗足のような面的な住宅地のまち歩きは、オンラインではなく現地で案内してもらう方がわかり易いと思う。(K/T)
 - 自分の地元に変な場所でありながら、今まで全体を見ることがありませんでした。企画の中身も盛りだくさんでしたが、今回は主に密集市街地の視点で歩きました。また歩こうと思っています。(S/M)
 - 日頃から知っている街ですが、改めて客観的に見ることができた（※千束自治会員です）。(H/H)
 - 幼少期から住んでいた地域をTEKU-TEKUとして歩くことで、いつもと違った視点で街を見ることが出来て良かったし、楽しく歩くことが出来ました。ありがとうございました。(F/M)
 - 行く機会のなかった目黒線、今回初めて歩きました。林試の森も初めていきました。企画、資料作成していただきました方々に感謝します。(Y/Y)
 - 鉄道の地下化でできた土地は、車が来ない線状に連続した場所として貴重であり、また、立合川、呑川、洗足池などの水辺空間や公園との連携などで、人が歩くのに楽しく安全なルートとして整備してほしいです。そんなことを考えるきっかけをいただき、企画された皆さまに感謝します。(G/Y)
 - 鉄道沿線を歩く企画は、沿線の違い、特徴が理解できてとても面白いと感じました。今回は高架化でなく、地下化で緑道整備がされた意味を実感できる企画でした。関係者の皆様、ありがとうございました。(H/M)
 - 必ずしもメジャーとは言えない目黒線の沿線に、こんなにもユニークな街が存在して、注目すべき変貌をしつつあるとは！ 小場瀬先生と4名の協力者の方に、大変興味深い企画を用意していただき、深く感謝します。(O/R)
 - 街のでき方や課題を丁寧に説明いただいた上で歩くと、より多くのことが感じられます。ありがとうございました。(U/T)
 - 目黒線に乗ることがほぼ初めてでしたが、好きになりました！（K/E）
 - 沿線のまちづくりを連続して見て回る企画、面白かったです。次の企画を楽しみにしています。(I/Y)
- コーディネーターより■沢山の方に目黒線沿線の駅前と緑道、住宅地、東工大キャンパスを見学していただきありがとうございます。特に武蔵小山駅前はこれからもう2本か4本もタワマンが建つという計画になっています。将来は武蔵小杉のようになってしまってもかもしれません。それがSDGsが叫ばれている今日において良かったのか、トンデモナイ将来の世代への負債になるのか、関心のあるところです。私が生きている間には分かりませんが、また、洗足田園住宅地については、100年記念冊子を作るべく作業中でご期待ください。ミニ開発が急速に進んでいますが、残念ながら防止の手だてはまったくありません。ただ、ミニ開発されても人と人が豊かに関わりあいを持てる（＝人間関係キャピタルが厚い）住宅地でありたいと考えています。（小場瀬）



個性的なショップが点在する洗足田園都市住宅地



西小山クラフトビレッジのテラスで遅めのランチ♪